

平成 29 年 2 月 18 日（土）和歌山県看護研修センターに於いて行い、312 名の方に参加していただきました。

午前中は口演 5 題、示説 7 題の発表と株式会社大起エンゼルヘルプ 和田行男先生に特別講演 1 としてご講演いただきました。NHKプロフェッショナルにも出演されたことのある先生で、「認知症ケアから生きることへの支援」と題してお話ししていただきました。

先生の熱意と愛情があふれる講演で、力をいただきました。

また、午後からは口演 10 題、示説 9 題の発表と講演を行いました。

講演では認知症看護認定看護師の米田恭子先生に「認知症ケア加算の運営と実際」と題してお話しいただきました。

今回は、はじめてランチョンセミナーを企画しましたが、特別講演 2 の得居みのり先生が急病のため講演が中止となり、プログラムを大幅に変更させていただきました。

得居先生の講演を楽しみにされていた皆様にお詫び申し上げます。また、プログラムを急遽変更しましたこともお詫びいたします。

そんな中、講演時間の延長と時間変更に対応していただいた米田先生および座長を務めていただいた同じく認知症看護認定看護師の岸田悦子様感謝いたします。

米田先生の講演では加算だけでなく、認知症の方への対応など実際の事例を通して話していただき、とてもよかったとの参加者からの言葉が多くありました。

口演・示説発表では、日頃の研究の成果を発表され、発表者・聴講者ともに今後の仕事に活用されるような学びがあったのではないかと思います。

発表・特別講演 1・講演と続き、学会は盛大に終了することができました。皆様のご協力に感謝いたします。

また、今年のはじめて看護研修センターで行うことができました。駐車場がかなり心配でしたが、皆様のご協力でスムーズに駐車することができました。しかし、公共交通機関やタクシーを利用していただいた皆様のご協力でスムーズに駐車することができたと思います。本当にご協力ありがとうございました。

その上、急病人が出たために車の移動にもご協力いただきありがとうございました。

来年度は県民文化会館で行う予定です。

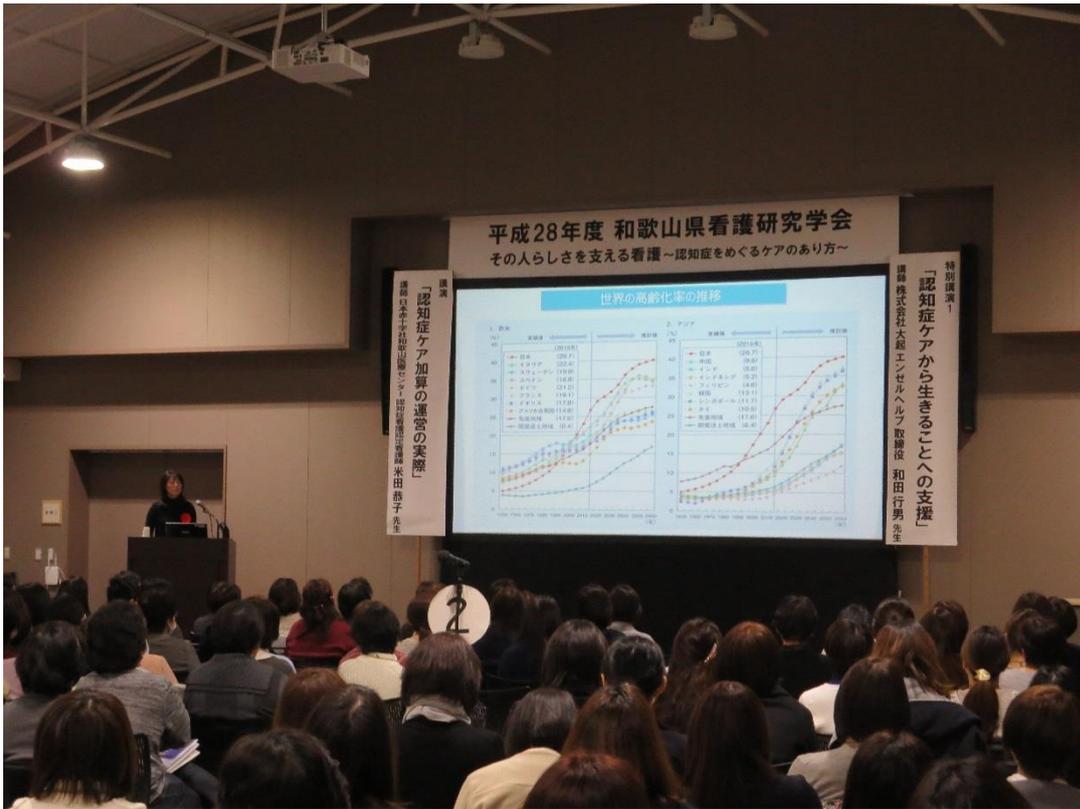
皆様の発表参加及び会場参加をお待ちしています。



(古川会長の開会挨拶で学会が始まる)



(和田先生の特別講演 1)



(急なプログラム変更に対応していただいた米田先生の講演)



(講演会場はいっぱいの人でした)



(示説発表)



(口演発表)



(大ホールだけでは、座席が不足するだろうとサテライトを準備。午前のこの時間はまばらだったのですが、午後からは会場がいっぱいになりました。)



(ピンクのジャンパーを着た協力員がにこやかな対応で頑張ってくれました。)